森島守人氏と

相を

語る

を高雄に廻航せしめ一件書類 動きすあるので十七日朝間絶 動きすあるので十七日朝間絶 があるので十七日朝間絶

件に関しては十七日午後六郎1ヶ號の馬公要港不法入港車

稅制整理原案

今月中に作成

その財政権人が値少なためと認識されてもたマッチ専奨もられる見込みなく、値かに有

「手酸の煩雑なためこ」 困難であらうとみられてもちばれ入が値少なためと 我の新設も同様の理由で署行ともなマッチ専費も た、尚はマッチに對する消費があるなく、値かに有 れが實行を断念されるに至っ

馬公要塞灣内に

科學警察を目指す

首都警察新

豫算總額一

聯商船工

日八十

は太東海岸日リ國境で

二隻建造

針と言はれる、スタンドレ力艦二隻の建造を破表する

御軍長官代理は同時に一九三

難した以上其職責難した以上其職責 ン内戦 罪す可きや与調合

境に擴大 ウ

北方の要所サンセ を挟み猛烈な攻 ワ

軍並に革命軍に對し即時停 等に乗り借しスペイン政府 停に乗り借しスペイン政府

居中調停を提言 (モンテビデォ十六日殺國 強むスペイン國内鬼を傍観す るに忍びず十六日米州各國政 府に對し居中調停方を提言した、提言要冒大の通り

あるが職線は

藤原武彦氏(請負菜)同協河内武蔵氏(教員)同

隆吉氏 (官吏) 同三笠 太郎氏(商業)同新都 6太氏(單人)同大丸 《一氏(鑛山祭)同滿 吉氏(製綿業)同京 輕氏(會社員)同

旅館 信氏 (陸軍少佐) 同 で結婚することを養んで承報といれるというなんです? 真なのためだと思ってあなた **『**それではあなたはごうする

旧野三代文氏(機務段長)同田古太郎氏(住友電氣) は田古太郎氏(住友電氣)

)同
一郎氏(蔣鐵)同
上治氏(亦電氣)同
財代(大審院部長)同
大(清洲國)同
大(清洲國)同
大(清洲國)同

夢込信一氏(満洲園)同國の端康助氏(育社員)同の端康助氏(育社員)同の端康助氏(育社員)同の端康助氏(清徽)同 治氏(官吏)同旭本

往來

第二義的なものとみてゐたが首都の衛生行政は全く急務なるに鑑る左の如き施設を完備るに鑑る左の如き施設を完備する。

司法部事務

末王 嚴鳴

(間島省 學務科

▲浩恩中佐 同午前九時內地 日午後二時內地より

◆宗都宮金一氏 (補別不動貯金取締役)十八日午前大連ビンへ (補別不動貯

に更に建築上の諸取締を整備交通、風俗の取締の充實整備

栢將を招き

▲小森茂氏(同)同 ◆田口道平氏(同)同 ◆暦藤張海氏(鐵路局員)同 ・大澤壽一氏(日本電氣)同 ・開編ホテル

▲福田良三氏(裔栗)同大連東京へ東京へ

▲明治大學生二十三名 十八 日午前九時十分ハルビンへ 教育西菜學校生 同午後四 時奉天へ 時奉天へ 日本第二十二名 十八 五名 同三時五十分

西軍の光賞を闘る事となつたこれが、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きないのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、

復活か

司法部の

於
遠長崎鹿兒島行

二十七日出發

その日く

是非しつかり 自都警察膨胀よ科學警察へ 治法撤廒を目前に!、準備は も多い 南北でソ聯榜若無人振り、 南北でソ聯榜若無人振り、 かいけれざ、ここの家はもことですのよ、おかけれざ、ここの家はもことがありがあり、お父さまは代職としてでも、私がそれは苦愛をしていてある。またはのでは、本たにも、またこの先きまなが、おがそれは苦愛をして、否さかでき、私がそれは苦愛をして、ここの家はもことが、ここの家はもことが、ここの表も、またこの先きない。またはお概さる。

生一行十七名は來る二十七日本年度司法部派遣の日本智學

ってるればいゝけれご、私は、さうはいけないの……だからもし今度のお話がまさまらなければ私も決心があるわ、え つもりでゐるんですわい からね

日本郵船斯出張所

氏(會社員)同ハル

に、副總監を務あげして日本人 ・ この際連副總監辭意表明、

なって節向いてあた。 取って、勝利者のやうにいひながら、その花色の女らしい 萬里子は殿さ

17090

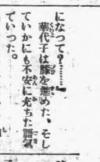
中野琥漁氏〈古林省鑑務廳中野琥漁氏〈南本テル 八世紀)間本の大谷・満氏(僧侶)間次野英鶴氏(間)間で名の野英鶴氏(間)間である。

機烈なものがあるやう、口間都邦人の希望する處

う、當局

にチャットを盗む、この手合 にチャットを盗む、この手合

代子は冷静な眼でじった横で並いた。その次



ないけれで、ここの家はもっ なお手紙が来たもんよってもあなたに限ってそんなこさはないさ思ふけれで、私の前で さくさまからあなたをお頂か で人をもつてゐるお友達の家 んて、――私達の原時代に、 をで、――私達の原時代に、 子は皮肉にいった。







『風草さんに来てあるのもあって、 されー一次野麻子――何んだ たれ、それ によくこの人から高里さんに 新電話3五一四八 新京看護婦

此度電話愛更致し皆様に多 致してありますから御利用 新京日日案内欄に農告場 りますが新電話簿發行される の御迷惑相掛け誠に恐縮致して居 お 知らせ



(本氏(歯科医)同松(本氏(歯科医))同松(本氏(歯科医))同松(本氏(歯科医))同松(本氏)

乳房

G

之助

新京俱樂部

はテームの開結である、リー 小橋を注頭に を左翼に、 大原因でありこれもチーム しむらくは 最大原因でありこれもチーム しむらくは を評あり之を助くるに速球投 までには大脚を は までには大脚を は あるが本人の都合上止むを得 に 関するが、 あるが本人の都合上止むを得 に 関するが、

がいた。 とうない はたおに かいまれた はたおに かい、 と 新小幡の練れてい、 と 新小幡の練れてい、 と 新小幡の練れている は 同チームにと

東雪屋で開始 東雪屋で開始 東京で開始 東京で開始

質菜ー岩瀬、

盛大に 東京大

會は

六日後國通ご六日後國通ご六日後國通ご六日後國通ご六日後國通ご六日後國通ご六日

膀芳信作三

を 有する事は高人の認むる所で なくむしろより以上の襲力を が 関力に終ては決して劣る所

型

第一回建國野球大會前記

傳統を誇る

部落住民 一名死亡、一名發病 防疫班が隔離治療

午後 トと見られ、更に同部落男張磚子(一〇)も十六日發病ペストの症狀時死亡した、死亡前の症狀は熱三十九度、呼吸困難、頭痛、嘔吐をスト發生した卡拉店住民滿人男耿海堂(三五)は十六日朝發病し十七 防疫班が隔離治療中である

催し

盗んだチケツ

韓市長が宿望の

要秋 (二三)、中山新吉 (二 取り郷はそのまゝ自宅に持ち 取り郷はそのまゝ自宅に持ち 取り郷はそのまゝ自宅に持ち ではこれを前記松井を始め貨 を始められている。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 をいる。 のののでは、 のののでは、 ののでは、 ののでは、

右につき新京舞賞任者は語る 自分の部内からか、る大それた紀棒を出したことは監 酸に遺憾に思つてゐる、勝 呼處分すると、もに今後斯 野魔分すると、もに今後斯 全立 を検束取調べを を検束取調べを 瞬員のホール

今後絕對禁止 新京驛責任者の話

では、 かけて海みませんでした かけて海みませんでした が今後ホール出入を絶 対禁止したいと思つてゐる が主その他各方面に迷惑を がは、かれて驛

明年秋に實現せん

海國 丸 釋放 さる 海國丸は去る七月廿九日カムチャッカのロバトカ岬に於て側 神優犯の理由を以てッ聯官憲 が方を変砂した結果十三日無 卵釋放に決定した旨十七日外 新省に公電があつた

民多数の歌送裡に新京を出致

早大排球軍着京

一部のでは、本年中には、大学のである。
では、大学のできる。
が、大学のできる。
が、大学のできる。
が、大学のできる。
が、大学のできる。
が、大学のできる。

間の豫定である 九日清津出帆の嘉義丸に乘船 すること」なつた、一行は十

中等野球第五日 全國中等學校 第五日(十七日) は九月四日午前九時三十分か司令部殖提出の事、試験期日同金融機能書、身元證明書を

特以下一行十八名は午前六時 三十五分層列車で排球協會役 直等に出迎へられ來京直ちに 起ホテルに投宿した、國頭で 被主將は語る

京 00101200011年 京阪商業到静岡商業は十個神 -5つ補44-1 行はれる 工務員、機務處輸送課 滿 辭 令

岐阜 00020

0

▲早大排球軍を迎へ交體競技 第二日、午後四時、敷島高 ・本社後援桃川燕林師大楽講 ・大会の方で、午後七時、記念 ・公舎堂

北海中學對育英商業は三人對一一で育英勝つ

育英 0020

3 A-1

對巨人軍 大連實業

勝つ 二回戰

學生代表七名は韓市長のメッ | 午後六時市公黌關係その他主交教育に臨む新京特別市の小 | 王熈官引率の下にけふ十八日新潟市に於ける日満國都學童 | セーデを携へ呂市教育科長、

けふ新京出發

新潟の日滿交歡會

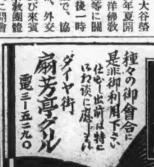
特で可きるのがあると思ひ 特に强くなつてあるのには 外に强くなつてあるのには 得て外來優秀チームと對職 得て外來優秀チームと對職 しての長所をとり入れたら しまれたら は、、良き指導者を は、別して

信吉 職「鳥材之総無」吉住小三版の連續講談「出世級治譚」株「八本本・三川燕林・八・〇〇長唄連夜三川燕林・八・〇〇長唄連夜三川燕林・八・〇〇公開大會・七・三 馬車内の忘れ物

東京 自動車 ・ 東京 中地画では ・ 東京 中地画では ・ は、 一 ルー 八番

観相と易斷

本八月七日四馬路より康健會 本で(単生物一ケ)同▲和泉まで(単生物一ケ)同▲財政部より長春座 を選保管▲九日(古浦人上衣 原本の日本福まで(座フトン のは、一枚)同▲財政部より長春座 を選保管本九日(古浦人上衣 を選保管本九日(古浦人上衣 を選供管本九日(古浦人上衣



邦硝タイプライテング教授の タイピスト登録

(3) 五六八四季





岸水地方经 今朝

が 一郎氏は十八 一郎氏は十八 一郎氏は十八 着任 では大きない。 では大きない。 では大きない。 では大きない。 では大きない。 では大きない。 では大きない。 では大きない。 では、大きない。 でない。 でな、 でない。 でない。 でな、 でない。 でな、 でない。 でない。 でな、 でな、 でな、 でな、 でな、 でな、 でな、 で、 でな、 で

三日頃正式着任の豫定である り後任に事務別綱をなし二十 なほ同氏は一先つ四平街に闘

決定、競令され

從五位勳四等

山崎猛

丁八日の閣議に於て左の如く 【東京関通】農林政務次官は

農林政務次官

山崎猛氏就任

を爲した 大の要旨の挨拶

ミス東洋招

ます。 ・ は、 、 は、

日在京各新聞社記者を招待設 ミス東洋では極東映 書女優二葉菊子雄等 の招聘を披露、開店 業所增設 興安タクシー

室町

丁目(田中ビル前)電(3)五二二二

本

梅御

水 談 の !!

(4)

長七個三番

人見

樂譜合理的速成教授)=

壽

生の虚弱兄 多くなるに鑑み代用官舎、電 対開菜以來ます~ 儒用者が 興安大路の興安タクシーは昨 ピスする爲今後永昌路に電業社宅方面のお得意に

田東名甘新度有對

テ

有難度ら御座居ます

初心者懇切丁寧指導

昌路營業所の電話は二ー四九めることゝなつたと、因に永配しタクシーの使命達成に努 斗木村岳風氏の詩吟講習會は 静吟講習會 詩吟の素

二大郵

便

舖

店

所

新京百

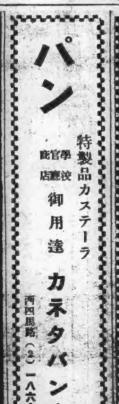
は土産品店家具類の商に適す市内の中央繁華街市内の中央繁華街

数来聴を望む にて開催されるが會費無料多

日本間に於て地事社會係主傑時三十分まで白菊町白菊會館 佛青參加協議

温氏の来京を迎へ明後年夏開 洞氏の来京を迎へ明後年夏開

された、なほ明十九日午後一の主脳者出席して盛大に閉會



わたり 取所玄製綿接 町三十月角電話③三六六 XG %



稻葉滿 北支視察から歸る 係長

二週間に亘り北支朝鮮方面観察旅行中の補鐵新京地方事務 原旅務係長稻葉賢一氏は十七 日午後九時四十分着京園線で 聞任したが北支の状況に左の 如く語つた

四平街地方事務所の新京地方事務所の新京地方事務所

新京署ではなほ引續き見玉、中山が二十數枚踊つてゐた、 未消毒牛乳を

取調べてゐる 鄭及び扇芳會館に 旨自供したので十七日以上開

らまるで飛行旅行です、從二週間で見て來たのですか普通だと一ヶ月位の行程を

六時ごろ郊外側山 で新京署で警戒中 安價で要り歩く滿 牛乳を運搬してみ るのを瞬前 人があるの 員午前

職出所員が發見取 は毎日約八升の生 に毎日約八升の生 に毎日約八升の生 に毎日約八升の生 に毎日約八升の生 が、李は消毒し が、李は消毒し が、本十五 養護學級生

訓導および警接婦一名に伴は 日午前九羇豪。はと《で羽原 日子前九羇豪。はと《で羽原 町小學校の養護學級兒童男女 一十五名は健康特進のため来 溫泉聚落

右志望者は八月三十一日まで もた経験者に限られてゐるが した経験者に限られてゐるが 語通譯生若干名を採用する事 未講の在講内地人で外語卒業となつた、受験資格は四十才 關東軍支那語 通譯生募集

部、市公署の關係者及び來賓の政策を受ける協議會は十八日午後一時の方の政部機上會議室で、協助の方の政部機上會議室で、協助の方の政部機上會議室で、協助の方の政部機上會議室で、協助の方の対象を表現の関係を表現 時から日満軍人會館に於て横

(十九日)

日本タイプライ 總領事館前朝日通り八十一番地



技術員を命十(八月十六) 地方部 本溪湖地方事務所 事務員 寺 井 事務員 寺 井 (八月十五日附) 八月十六日 拿電 秋• 記語語 本科 速成科

凶 新京東三條通 (南廣場北角) 本科、速成科

新築店舗へな

校

店の場所何業にも適す ・ 名 在

・ 名 在

破格の値段で賣盡 新京西五馬幕 (大綱族館町り) (進物用として最適品) 其他種內

豆洲商會出 張所

の募

御希望の方は左記へ御問合せ下さい八疊、六疊、二間 某商店。整理品

市內老松町一丁目店舖下 、一是、六叠、 A 學、 二階

第2情報部本 ゆのべつれき シャル

る、敷で言ふとカフェー二百 の七割弱迄が何れも大なり小 の七割弱迄が何れも大なり小 の七割弱差が何れる大なり小

の談講衆大

の談講衆大

讀者優待券

銭に割引

新京日日新聞社

讀

本券持つ者は五十歳を三十 者優待券

新京日日新聞社

·場所 記念公會堂
·場所 記念公會堂

・場 所 記念公會堂・場 所 記念公會堂

・帝都キネマ

を行く

豐樂、新キネ

世界の屋根

愈よ明夕開演 夜七時より公會堂

◎ 交 興安大路興亞街角に 三號、八號、十二號 三號、八號、十二號 三號、八號、十二號

十二號が停む

東

へ致

前停留所

一町で病院です、新京配停留所があります。

込み優待に供するから御利用調査には二十銭引割引券を刷

●一白の人 幸運に惠まる▲ 日開店起業普請造作等亦吉 丙と丁と成が吉 三黒の人 苦心も無駄に終 らんとす萬事見合すが得策 已と丙と末が吉 ●三碧の人 大小に關はらず 乙と丁と辛が吉

二、「力士越の海」 人情噺 一声上漫談 一部上漫談 一次色櫻一

再映プロ

●四絲の人 **設達を見る日大望は起すな** 四線の人 平運にて定業の

●五黄の人 眼前の利燃に迷 ひて虻蜂捕らずの失敗あり

●八白の人 運命の屈曲激し ●七赤の人 勇氣に乏しく形 腰となり易し緊張すべき日 乙と已と丁が吉 ●六白の人 安静に見えて意 外の蹉跌を生ぜんとする日 乙と丙と壬が吉 ・六白の人

でも離れも東京と見て 足ンないのよう」とか言つて「まないのよう」とか言つて「またこの店に来たばかりの十九だこの店に来たばかりの十九だこの店に来たばかりの十九だこの店に来たばかりの十九だこの店に来たばかりのよう。

田よりの番組は左の如く日活用映ものにBRO 作品を配した和洋混合三本立編成であるマ日活東京「軍國子守唄」
竹田健彦の原作による浪曲トーキーで大谷俊夫の監督作品である、杉狂兄、井染子の北、澤村貞子、石井美奈の事業である。

コロムビアレコード 世界音樂名盤集

骨造董花 哈爾賓モストワヤ街

0

物理療法科

見科

皮 唐性 新京村田出張所

築 単 中 の 御 腎

中の興安病院もは神戸禮申上げれ

ました

の御引帰準備

立中をの

今般漸

ます

往診宅診隨意 電話〈③〉三八八四番新京三笠町一ノーニ

初

築落

成

挨拶

新京キネ

御乞期か

當院は拓け行く新京の新發屯に在りますので舊市内の如き塵埃煤煙なく靜養には好 適であります屋上より全市を眺め得るのも病中の無聊を慰する一助ともなりませう 昭和九年六月工を起した時無人荒野にも等しかつた邊が今では新市街の中心になり つゝあるのも感慨無量であります

を病院も竣成し開院中の處衛 開業以來皆様より格別の御後 開業以來皆様より格別の御後 所業以來皆様より格別の御後

⑥病

特等

等、

二等、

共同室にて合計六十ペツ

店

の公共の前においるが

保文件

4主张大理的

タクシー

界専用の至實

與亞

病

八月十八日。 安タク・ ,開店

與安大路營業所 電二 TO 八四 OA

◎窓は全部 ◎ブレー @車体は全熔 安全硝子 接鋼鐵製 +

伏の燗を奉設共よを各官ひ し黥制得仕致にり發位含新 て榮開 て御にるすし萬遺揮に電楽 農合改事る本難憾し對々家 頭のめを事支をと一し電屋 上料確に店排す般弊業及 脚金信依併しる需管社人

の段大

入納スーターモ洲湍京新

仕つせ永處要業宝口 候でて昌に家所及増 從近路てへ一白加

便の至に奉 に偏な 地にる 市御

益々御清

1入貿易

る、六の現象

増加を要認することとなる管 代謝と共にバルブ許容能力の は別項の知くであるが、合同 に別項の知くであるが、合同

ー二千四百餘萬圓の

大変楽工事金額は左の 大変楽工事金額は左の 大変楽工事金額は左の 大変楽工事金額は左の 大変楽工事金額は左の 大変楽工事金額は左の 「ここのである。」 「ここのである。 「このである。 「このできる。 「このである。 「このでなる。 「このでな。 「

落札 一萬二千四百皿 清札 一萬二千四百皿 「***100000 今 井 超 「***100000 河 村 「***10000 河 村 「**10000 河 「**100000 河 「**10000 河 「*

●大連参票銭大洋

土木建築工

の防遏を強調し

10、000

XO, 000

本 天 事務所 設置 本 天 事務所 設置 参同率天帝埠地九緯路二入に 國務院營繕需品局率天現地事 は選浜局に取扱ぶ土木以外の は関浜局に取扱ぶ土木以外の

0 對滿投資

海外經濟電報

七一〇二五 0,000 王子系堅持す 0

■ * KA*00 與田工務所 ■ * KA*00 與田工務所 ■ * CA*00 與田工務所 ■ * CA*00 與田工務所 和 和 和 落札 一千三百四十八圓 質疑帳伊林─下城子間三八四K一二四M橋梁改築工事 眞田工務所

★大阪棉糸

一月限 104*60 104*60 104*60 104*60 104*60 104*60 104*60 104*60 104*60 4*84 104*60 4* 商品市況

CN.... 三 の 金 2 = E 青座

新京取引所市況 薬劇場 2.26 3.42 5.27 6.44 8.00 9.47 10.58

第一回翼: 克克二六分二 第一回翼: 九弗 八分三 第一回翼: 九弗 八分三 第一回翼: 九弗 八分三

一〇二、六

積本 金

一億二千九百十五萬圖

濱正金銀

一億圓全額拂込済

支店及出張所

東、上海、青島、淡口、天津、北平、蟹口、大油ツラバヤ、バタビヤ、スマラン、馬尼拉、香港、サンドリヤ、孟賞、カルカツタ、蘭賞、新嘉坡、サンドリヤ、孟賞、カルカツタ、蘭賞、新嘉坡、サンドリヤ、孟賞、白林、経育、桑港、龍府、シ原市、丸之内、名古腰、大阪、神戸、門司、長崎

岩木

帝都十ネマ 12.20 5.33 7.02 8.37 8.50 \$10.43

<u>00</u>向

111111111212111

清楚と凉味

新鮮味溢る」優秀地

夏の紳士服

是非一度御來店下さい

る田洋服な

第一回

貸

日本橋通六十三番地 フランスホテル の設備あり 一般房・水道・浴室



附屬地内の 御願致ますれ アイス 二三七二 電話(二) 御注文は



前堂会公念記 **姚**介室病

小内 **児科** 医学士 科科医学士 往診入院隨時 院長 河野五百里 電三十八大五三の番 松 木 亭 雕

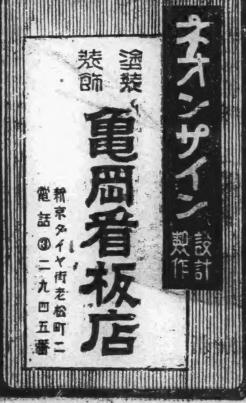
農藝用藥品不拘御用命願ひ 亞 (3) 大王二二 ひ多 三三六回 ま少 六五〇七 けに

產婆

前衛生

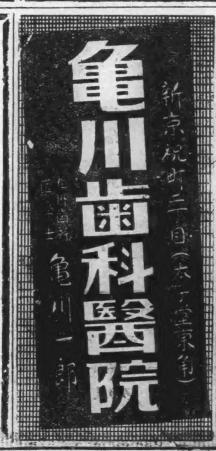
è

省士町四ノ二人呼出(3)ー三〇七九



灸り 新京鍼灸治療





知識 眼 科 京大和通六六京大和通六六 イン内観不干砂楽に参加する用意あり ・低しスペイン政府常局は 抑留したドイク気行機を返 選すること ・不干砂楽には武器製造園 ・本干砂楽には武器製造園

(-)

革命軍散々

学破さる

日支親善の歌の

レコード

上酶が成田教師の光榮

武力制裁を決意 白兩氏に最後通牒交附

『西策論叢の結果、李、白兩氏の態度とその職備並に驀延艪、區壽年氏等傷 十九路軍幹部十数名が十五日南寧に東市迎賓館で前後二回に亘り朱培徳、程潜、黄紹雄、陳誠、余漢謀氏等多會、中央、廣東首腦 部會議を開き動【上海十八日設國通】當地來報によれば黄紹雄氏の來學を通へた蔣介石氏は十六日午後黄埔行雲、十 七日午後は【上海十八日設國通】當地來報によれば黄紹雄氏の來學を通へた蔣介石氏は十六日午後黄埔行雲、十 七日午後は 込んだ事等に鑑みも早政治的解決の餘地なしとの見地に到達した、よつて從來の和戰 雨樣策を改めて武力制載。西策論叢の結果、李、白兩氏の態度とその職備並に蔡廷艪、區壽年氏等舊 十九路軍幹部十數名が十五日申号に

二省軍一齊進撃か

一、右に對し李、白兩氏より一定期間内に圓滿な回答に接せざる際 は實紹雄氏廣西級靖主任、第五軍總司令就一、李、白兩氏に最後通牒を交附すると共に黃紹維氏をして問題の政治的 解決に關し最後的動告を行はせる事刀を注ぐ事となり左記事項を決定したと

廣西省境に進迫せる湖南、贵州、雲南の三省軍は之に歴じて一斉に省内に向つて進撃を開始す

西班牙内亂不干涉案

豫定である 豫定である 領事會議に臨む

依然動かず

一 つたと傳へられる、ムッソリー では何れ近くフランス政府に正 は何れ近くフランス政府に正 でものと見られる が、イタリー政府は相當不滿 でもイタリー政府は相當不滿 であるか否かはかなり疑問観さ であるか否かはかなり疑問観さ であるか否かはかなり疑問観さ であるか否かはかなり疑問観さ 交渉完全に行詰り 人電があつた 光驅逐艦二隻 七日午後英福軍省に

マーマ十八日翌國通」スペーク でした結果関際情勢は幾分級 ・政府は依然從來の主張を變 ・でローマ外交界では悲観的 に至つたが、イタリー代 では、英佛爾代表は十 七日午後相次いでイタリー代 七日午後相次いでイタリー代 七日午後相次いでイタリー代 大日子後相次いでイタリー代 を表チアノ伯を訪問不干渉協約 が表チアノ伯を訪問不干渉協約 な表チアノ伯を訪問不干渉協約 なまチアノ伯を訪問不干渉協約 の不干渉案に同意出來ぬ冒を れるに至ったが、イタリー式 でイタリー代 でイタリー代 を表別を要望したが伯は完全 が

米國政府はスペイン近海出一米國政府はスペインの情勢思一、計號に對しスペインの情勢思

十八日北平へ

哩

(水

(北平十八日登園通) 北支観察の途にある川麓大使は昨日 整の途にある川麓大使は昨日 が、て本日午後六時廿八分濱 が、て本日午後六時廿八分濱 北平に於る大使はずた日午前 北平に於る大使はずた日午前 北平に於る大使はずた日午前 北平に於る大使はずた日午前 で香元委員長並に寒徳純市長 を訪問、引載き米修開大使を 半期は入超

獨逸正式に回答す

名、捕虜二百五十名を出したといる。

同島を占鎌せる革命軍を散々七日突如マホルカ島に上陸、 ペイン政府軍の精鋭部隊は十

大から特に日支親善の必要が叫 しゃうと決意、特に東亜民族 は ばれてある折枘、上腹に永く の共通文化を強限したアジアのは ばれてある折枘、上腹に永く の共通文化を強限したアジアの人は上海日本高等女學被看 にこれをレコードにして長き通りへ献上 外務省の對支文化事業部から い人は上海日本高等女學被看 にこれをレコードに吹込み、 クスは上海日本高等女學校看 にこれをレコードに吹込み、 クスは上海日本高等女學校看 にこれをレコードに吹込み、 クスは上海日本高等女學校看 にこれをレコードに吹込み、 クスは上海日本高等女學校看 にこれをレコードに吹込み、 クスは上海日本高等女學校看 にこれをレコードに吹込み、 クスは アンドル は北平から南は雲南、四川 を対している。

一長 今年上半期の満洲國對外貿易 の入超七百二十九萬五千圓に 使を 住無報の如く五百五十八萬九 に手同期 百十三萬五千圓に 文化を強調して日支親蓍に蔭 と二ヶ年観きの大入超の改善 合に此のレコード二十枚を宮 6、即ちこの兩年來観內建設 一大 であるだけに今年上半期の出版 各宮家に献上の手観きを執り た結果出超園であった入超のあと たたの如し 5 年の名の世籍とこり た結果出超園であった別の出版 を宮家に献上の手観きを執り た結果出超園であった別の出版 たたの如し 5 年の2000年 1 年 1 日本の 1 日本では大豆の輸出を含いだ結果 たたの如し 5 年 1 日本では大豆の輸出を含いだ結果 の 6 日本でよる百年の此の 6 2 日本では大豆在荷拂底 7 2 7 世界の平和は吾等の手に 8 年に入つては大豆在荷拂底 7 2 日本の 1 日本では大豆の輸出を含いだ結果 7 2 日本では 1 日本で

るの本質に

に旺んに不 ソ聯政府が取

勞階級泣せの

機商人邸

満洲國の貿易豫想

は大連國通」 鉄道一元化の實施により藻鏡の統制監督系統 が二元化する虞ある事が最も ででは、之が排除に関して 首脳部は脳心レ十五日の重役 ・ はたが、一元化後に於る薄鏡 ・ れたが、一元化後に於る薄鏡 ・ れたが、一元化後に於る薄鏡 ・ れたが、一元化後に於る薄鏡 ・ れたが、一元化後に於る薄鏡

(採用、任免) 二親断にあき鐵道 関十るが加き経営 関一をが加き経営 は一元化後と云へ一

国建設も全面的に養意を表し 大體以上の如く人事、給與、 は一定等の機模を本証に保留した。 をのが骨子で右の方法には极い。 をのが骨子で右の方法には扱い。 をのが骨子で右の方法には扱い。 をのが骨子で右の方法には扱い。 をのが骨子で右の方法には扱い。 をのが骨子で右の方法には扱い。

向は依然満鐵の一部門 は本紙三十日附朝刊に監報の は本紙三十日附朝刊に監報の を書第二分會事務所を訪れて 会會第二分會事務所を訪れて 同氏の重ねくの美華

ツ機又も 不法越境

国 「東京園通」十三日酵朝した 可能となるが如き離間は介在 個 日ソ兩國關係の現狀に就ては 細説明し正午散會した かつ」ある事情を率直に認め 等に関しても現地の事情を詳 かつ」ある事情を率直に認め 等に関しても現地の事情を詳 かつ」ある事情を率直に認め 等に関しても現地の事情を詳 かつ」ある事情を率直に認め 等に関しても現地の事情を詳 がその極東兵力を撤收するに れ 一個等武力に依らざれば解決不 種 観明し正午散會した 種 ソ間の武力解決 何らの必要なら 大田大使重要報告の内容 億八千三百萬圓の半分八千萬 画程度に落着くものと観測さ 清洲國々庫收入は八千六百八 十萬國の増加となつて居る、今年上半期(一一六月間)の 國と昨年同期に比し約二百八年上半期(成績) 収入は四千三百六萬千八百五 收入增加

入貿易が激増し之に件ぶ開発
州圏の經済的酸度のため輸出 増加を示して居るが、之は満

災券收入

市内大和通り六十五番地理髪 栗奥野常男氏が去る七月二十 九日長男の病死をよそに翌日 又も美學

『弦魚肝油に

佐賀元ポーロ光智

中佐等

○ 原管列車で参謀長○ 大事幹総監出○ 大事幹総監出○ 大事幹総監出○ 大事幹総監出

堂の

出

井軍醫總監

きのふ賑かに着任

ったが同議監は疑땣犬の如く語

使館附武官の更迭を行つた 附を以て左の如く米國在動大 北支經濟開放に関し現地の意 標聴取の貿易中央より派遣された影佐中佐並に太田外務事 所官は間日に到線き十八日も 影佐中佐は関東軍各課長と太 野佐中佐は関東軍各課長と太 西高務官は 参事官及び佐 藤ハルビン 岡吉林各總領 帯とそれを 現地の意 北支問題懇談

間見特務艦長 海軍大佐 山口 帝國大使館附武官

【東京國通】國策決定の事前 工作も順調に進んだので、廣 田首相は第二段工作に入る事 となり、十八日の閣議散會後 馬場職相、寺内陸相、永野海 相三閣僚の居残りを求め、廣 首相、軍部兩相 國防充實の必要な事は何人 も認むるところであるが、 も認むるところであるが、 も認むるところであるが、 を監論を援助せられ國策の 決定豫算編成の圓滑なる進 行を関られたい

一、園民生活の安定一、園民生活の安定一、園防の充實 と軍部兩相の協力を求めた、 之に對して寺内陸相より陸軍 の國防充實の必要と大體の方 がに就て設明、永野海相は同 じく海軍國防充實計畫と明年 度豫算の大要を説明した後、 市本主意見の交換を遂げるとこ ろあつた

再度來京 代囊土淺原健三

観察した優内地に勝り待機するこれから繋河、北支方面を発表だよ」と顧から否定し、

より約三百萬鼬の滅牧である七十四萬四百四十三鵬で昨年 森島書記官

「あじる」で霽京の豪定

人事往

十九日午前中野歌兵

着あじあで入京、在浦時代の族同伴十八日午後一時五十分 **歴暖瞬朝の途にある駐園大使** 入京 ▲濱田駐補海軍部司令官 同 ▲于軍政部大臣 本字村参謀副長 十八日午後

◆ 松原竹四郎氏(諸負衆)十 本石渡扇元氏(商業)同 ◆石渡扇元氏(商業)同 ・ ハルビンより 航空往來

出田里內

▲根本富士雄氏(同)同のハビンへ 率天へ谷川源太郎氏(倉肚員)

奥野常男氏

▲中島厚氏 同 ● 中島厚氏 同 ● 神島厚氏 同 ・ 本森岡大佐 同吉林へ ・ 本森岡大佐 同吉林へ

絶好の保健剤と調はれます。 でなく、秋冬の寒胃季が來てもかぜを思や夏の衰へを醸防するに重要なだけ 体まず肝油を纏けることは、 は栄養蓄積の好季です。この時季に 多年の傳統的觀念を快く打破しました。 少しも苦にならず、 ひ、その何十分の一の微量で盛夏の候でも れまでの服みにくかつた大量服用時代と遠 なり『夏だけは肝油が服めね』と考へられた しかるに近年一粒肝治ハリバが出來て、 かねやう、呼吸器を丈夫にするため 情衣の小粒が見り 果々と被け得るやうに 技労や像 2

り、夏痩せ、夏液れを來したり、皮膚性ヴィタミンの缺乏から、抵抗力が鈍夏は一般に食物が淡白となり、脂肪溶 はれる原因となります。その豫防には 秋から冬に消化器や呼吸器の病氣に製 の病に犯されたり、視力が衰へ、少許 の運動で疲れが出たり、それが延いて

肝油が一ばん効果的ですがこの油は腥に補給するのが先決問題で、それには み得ないものと考へられて居りました 勝の漏りがちな更だけはどうしても服 さくて量が多いため、 !何を指いてもヴィタミンADを景富 さもなくとも胃

は榮養蓄積の好季

到して品物を買占める又動勢 をは開店と同時に百貨店に殺 は開店と同時に百貨店に殺

の撲滅を脱きソ聯管 を捌へてこれ等駆機

が要望されてゐる有

章駄天王登場

日満の若人選手も伍して

きのふ合同練習會

方を偵察の後着陸したが、エ ストニア警官隊に設見されて

関境監視隊は同機に競砲した

今村副長けら歸京

やう呼吸器を丈夫に から冬にかぜ引かぬ 疲勞や倦怠を防ぎ秋

滿洲 工業の問題 社 N ブ

國策の要求と 合同の方向

カ工業には洋紙、人絹、ステーブル・ファイバー等があるこの関産パルプの消費が全體の八十紙パルプの消費が全體の八十紙パルプの原料は殆んこの関産パルプの原料は殆んと全部を棒太木材に仰いであるのであるが、そこにはもは は排撃されてゐる。

が高列率する我が代表選手の があるとし、大川大會への 事の滅めとし、大川大會への 事の滅めとし、大川大會への 野熊を講ずる上に必要な参考

南米移民獎勵費

三百廿一萬圓要求

音樂界を州年餘に亘つで指導本に福在、多くの我がセロリ

大連 株

式相

場

株

式 (短期)

新義州貯木場の 原本派失防止を目的として新 選州の 原本派失防止を目的として新 と 原本派失防止を目的として新

がルブ政策については樺太 村を高級パルブに、満洲村は 神紙パルブに、、満州村は 神紙パルブに、、所で現實問題 として、満洲に洋紙パルブを として、満洲に洋紙パルブを と覧等せればならず、それは を登録を負擔せねばならず、それは なん般を負擔せねばならればならればならず、それは なん般を負擔せねばならず、それは なんとなる。しかし棒大村及び

現に日本の目標が陸上王國の 生のタイムを對象にし過ぎる はがありはしないかと思ふ、 勿論世界の第一人者を目標と する事に異論はないが今回の 日米の場合に於ても吉岡の記 総が米國の世界及びオリムビ の記錄保持者と等しい事を 以て直ちに互格の慣力を持ち 作曲界の恩人

燕林

燭

倫

名人 人の 不 の 不 の 不 の 不 の 不 の か 京 よ り

デオ放送する

ッ人ハインリット・ウェルタッ人ハインリット・ウェル氏は強ねてから宿り四十分逝去した、享年五十時四十分逝去した、享年五十時四十分逝去した、享年五十時四十分逝去した、享年五十時四十分逝去した、享年五十四、氏は一八八三年ドイッパルメンに生れ、ペルリン國立が表を卒業、互匠ハウスルタン氏にセロを挙び永らく日

漫海 話人 談上 情

語 楔

於記時

公會

遠 秋女力 堀士

の兵

海衛

大 熱 演 物

のか未だ曾つて宴會の膳で貸 あるが、それでは金にならぬ でもと思ふので

も亦た如何 に足らず其

を 風を 酸する

中國也。」と云ふ

人や友人に実話をすると何に 一度加州、出掛けて想ふ存分 カ ハネデエーで結構であるもう カ ルネデエーで結構であるもう カ ルネデエーで結構であるもう カ ルネデエーで結構であるもう カ ルネデエーで結構であるもう か となのに比べると類製のメロ が 製倉の食事の後にちよい (り お目にかるるものは無い、 シ 実倉の食事の後にちよい (り お目にかるるものは無い、 が お目にかるるが全く以て閉口 ば 協だ、撃ろ西瓜などの方が優 しな位だ。近頃は輸州でも貫

香瓜は毛詩の 黒に『七月食 がら存在したに過ないが西瓜 は其名の示す如く五代の頃西 は其名の示す如く五代の頃西 中の四項財政には『胡 居契

(1)

+

回オリムピック回

顧

一讀者樣に反駁 ・ に対している大きな人であります。 ・ に対している大きな人であります。 ・ に対している大きですがいる。 ・ に対の方のも失きですがいる。 ・ に対の方のも失きですがいる。 ・ に対の方のも失きですがいる。 したがタイピストの方からのしたがタイピストの方からのしたがタイピストの方からのしたがよれな気が、だっている。 して少し反駁さして頂きますす。 八月十一日の掲載文に對す。 八月十一日の掲載文に對すると解析して居らつしやいま

た發頭人……」と如何にも、「一下等民族にでも使ふ様な文字でありてタイピスト族等とである。それではそう云ふ貴方は何族で居らつしやいますが、で居らつしやいますが、 に叙せられて居る

指導することこそ肝要であら も「餘力を残して後々スス」 と報じたのもあつたが併し事 と報じたのもあつたが併し事 稀鐵寫眞班が本年四、五二ヶ 5午後六時まで新京記念公會 5年後六時まで新京記念公會 5年後六時まで新京記念公會

(八月六八日後場)

安田善四郎

電話(3三二四〇番

10000

元次 三

元 美 光でいる (短期) 2010 にしかに人間の答で 関方の云つで居らった 関方の云つで居ら でなイヤな感じの方 がなイヤな感じの方 がなイヤな感じの方

かつて居るとか下等 来をして居れば女性 なりに言れば女性 つても女性の本能

新鑛業法ニ依ル申出並ニ出願手續

業製

新京昭町四丁目六

正規製圖確實迅速

最るのです

附屬看護婦家政婦會會員募集す

北安南胡同八〇八

電業公司特約

産婦賃費御預り

婆 產

川尻電・二五十二年へ妊産婦の御相談は

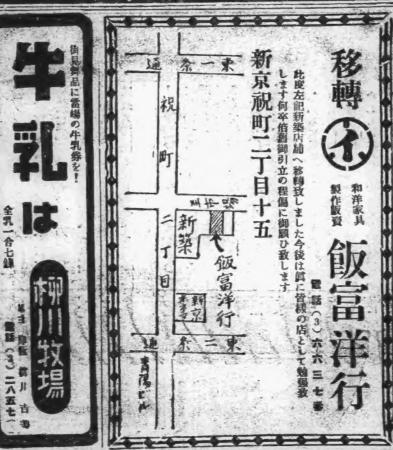
豊樂劇場。モンテカルロ舞 横関洲及諸官廳指定 共他代表的

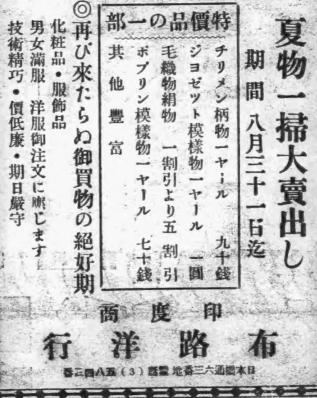
指定 表的美術 場

建築完成

各地商品市況 袋 は〇二四第 號二五四第 と命生を質音と構機 ¥35. 10日・三一二本 ¥55. ¥35. ¥45. /器秀優型衆大るす た物は 専門店 黑元出張







投炭競技會

处吉橋開通

祝賀式

滿洲國体育週間 第四日目中銀

れたがG・K高の好守に惜し れたがG・K高の好守に惜し

五次

製

三三九四(3)雷

元新祖京

德

な

Ħ

黨

天

下

0

品

迅

名物

5

4

f

の

四寸火鉢用

攻を参切の保険は信用厚く

治

生

命

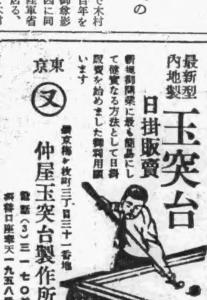
高は院展を飾つ

興安嶺路破除出設

御尊影皇

木村武山氏の

記念すべく神武 てゐる、因に同 武天皇の御尊影 た後は陸軍省



仲屋玉突台製作所 + 0 ¥



生空谷(3)電 北陽青町祝

70

満洲國軍警慰問の 演藝大會を擧行

スハルビン支部では本年六月創立以來日本観防婦人會と協力 野士の送迎、勧慶祭等に白た すき姿もかひがひしく街頭に 進出、銃後の活躍を續けて居 をが更に今回は十八日より二 十一日迄四日間傳家 何劇場に 國婦ハルビン支部の主催で

方針が決定されるであらら

吉鐵管內水害

事になつてるる又浮タレー 事になつてるる又浮タレー 本事になつてるる又アタレー をうしても五十順位のものは明春は売 建園価を要する見込であるので、ど をは、或は滿述機構改革後に をは、或は滿述機構改革後に をは、或は滿述機構改革後に をは、或は滿述機構改革後に をは、或は滿述機構改革後に をは、或は滿述機構改革後に をは、或は滿述機構改革後に をは、が、何れ近い内に具體と思 をになってあるので、ど をになってあるので、ど をは、が、一般に移 をになってあるので、と をは、ましても五十順位のものを をは、ましても五十順位のものを をは、ましてもるるので、と をは、ましてあるので、と をは、まして。 をは、また。 虎林線開通

通關代辨手數料

引下要望さる 圖們商工會で決議

いと壯嚴のうちに古色でのま 消人佛教陶徳華會より二十名 に至り讀經裡に鏑水の水面に 憲の護衛ある事とて人出多く が過過菊地町泉町を輕て水源池 幸に天候も初秋晴の上日滿宮 へ橋を渡り帰前よりホテル横を への優美・燈・洗しが行れた

無量三千名餘の

高峰護官氏發見

涓

化

路局對抗陸上競技

二十二、三兩日奉天で擧行

哈鐵軍は廿日出

【ハルビン園通】十七日午後 修理工場爆發

十一場の選手百五十名は三十日午 は来る二十二、三扇日率天に は来る二十二、三扇日率天に といるが哈鏡より出

作の件を表示がある。

□ 四日午後一時から内地人民會 ・ 事務所會議室で第八回調員會 ・ 事務所會議室で第八回調員會 ・ 事務所會議室で第八回調員會 ・ 中島會長、西澤副會 ・ 中島會長、西澤副會 ・ 中と 安東、四平街は難檢方以下 ・ 一名その他の機關區は二名 和 ・ 大連、蘇家屯・ ・ 大連、蘇家屯・ ・ 大連、蘇家屯・ ・ 大連、蘇家屯・ ・ 大連、蘇家・ ・ 大連、蘇家・ ・ 大連、 ・ 本家・ ・ 一名その他の機關區は二名 和 ・ 大連、 ・ 本家・ ・ 一名その他の機關區は二名 ・ 大連、 ・ 本家・ ・ 一名を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

屆出を怠らないやらにし

翻用鄰軍菜服〇見津▽愛郡一会 常縣照○▲ (郡町豐知早)▲ 太大野久福郡歩立古 女側《田根 郊川町野島末)石 女側《田根

前八時前廣場に於て送別式を 場行、同九時四十分發列車で 後四時、園長石岡蓬梁臨副處 を事となつた る事となつた 長に引率されて赶率の豫定 を事となった。

のる凡ての場合に良效を奏します。 育化をすべめ、食慾を亢進する必要

伦明普送品

糖衣 **寫整腸新薬** 黒銀 等ス秘ル酵 食疫胃急 53 裝 能白 000 ADQS をスードアマ

月刊雜誌

タルトラト西級異年級





形が一部 三共株 式 をしながら、多数の人々を養 をしながら、多数の人々を養 をしながら、多数の人々を養 をしながら、多数の人々を養 をしながら、多数の人々を養 で潤し、別の赤字をさへ消し た来る見物客の落す金を以つ た来る見物客の落す金を以つ

五ツ兒の日常

は、で、玩

變、しが、同は、 化もれ喧中な同

起きると、二人の看護婦に依

いろとないった るとないった るとないった

今後の興味は

す。今一つ

見事に育つてゐる

通税として洲へ特別教入した ものが、七萬四千ドルーと云 ふのだ。

「米國の五ツ

黄金に優る子寶」の話

を放的目由に運動をない。 中がで室外運動場に でもない。 でもない。

無機質

ト、茄子も今が出盛りです。 ト、茄子も今が出盛りです。 ト、茄子も今が出盛りです。 ト

胡瓜と茄子の

か

秋に

か。

if

一方においては皮膚を飼 一方においては皮膚を飼

ルを起すのと適機症を

細小

外亡

て痛みを感ずる時代にはかへて痛みを感ずる時代にはかへくなります。

V.00

で、 世帯 こうず

(東京)

や古池に、蛙飛び込む水の音 おびと解けき神鏡に、心を置 ます身とならで聞きも及ばじ 水の音、まこと型が上なれや

260

や古池に、蛙飛びる

暑さと疲れか 7體の調子が狂ふ!

東を 特敵正鉛華教育を布に厚くの ・ 大滴 潰瘍や膿胞のときは五百倍ー ・ かゆ 千倍のリゾール水を選かくし 三は てこの中へ「みずむし」の部 ・ ぶれ 分をひたし温浴をするとよい ・ 次の 一分間づく繰かへすと治りま ・ たも 十分間づく繰かへすと治りま ・ たも 十分間づく繰かへすと治りま ・ たも 十分間づく繰かへすと治りま

八四五

温報、番組強告

V.110

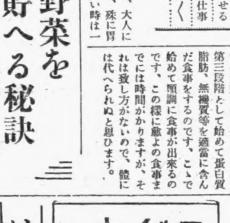
|| 濕氣で冷えたのも悪い||

?

體全體の調子を狂はせ 何を食っ元氣が出る

食べさせます。 (乳) 島の思い時は一 もよく、殊に胃

はゆる残暑 ができ、さらに進んで、血疹 くなり でも、これで、 一大 ではゆる残暑 ができ、さらに進んで小水滴 漫場やしいましらしましらしま 水泡が化濃したりしてやぶれ かまつてもます。その二はばいきんがも でない で、これは しまさい、その一は皮 します、ことがいりります。ことがいりります。ことが 小水胞やで、これは 持つてあるが、 サルケル酸を主刺とした、 にばいきん きかな、 (まな) にばいきん きかな (まな) にばいきん (まな) にばいきんがも (まな) にばいきん (まな) にはいきん (まな) にはい (まな) にはいきん (まな) にな) にはいきん (まな) にな) になり (まな) にな) にない (まな) にな) にない (まな) にない (まな) にな) にない (まな)



一、(イ)夏 の 雨 (こ)都 鳥

雨

四五〇

信通味凉

後七時

第五夜海

から

番

一九日(水曜日) 新京放送局)

雨乞其角

後八時東

モイ片岸神

井干

稿

ア音ナ柴山

お台所メモ

を注ぎ入れ、密閉して陽の當 を注ぎ入れ、前の煮さました液 がに入れ、前の煮さました液 を注ぎ入れ、前の煮さました液 ちりとして、紙で目貼りをなし、地中に穴を掘つて入れ、 上より土を五寸位かけて置きます、からしますと、一ヶ年位は取り立ての時と同様に水々してゐますので、何時でも

ウチュウ座

| 本調子「西も東も水無月の、 宝さへ頭かぬ草法、暮れ趣き 雲さへ頭かぬ草法、暮れ趣き

職業等會で融談したもので 苦樂」の懸賞に當選した歌 苦樂」の懸賞に當選した歌 苦樂」の懸賞に當選した歌

深世の魔をよそに 大と踏み変社 の骨其角 其角 は酸句よむさへ」 に兼型だけで止い に乗型だけで止い に、岸は胃薬の型 に、岸は胃薬の型 に、岸は胃薬の型 に、片いで止い が の、けい酒事になる。 きや音に出る音 す、小舟に見て、 かなる選風 し色は遊 んぢや程 情況に演藝を加へて京味を電 をちづめる、由比ケ演を離れ をちづめる、由比ケ演を離れ て稻村ケ崎、そして七里ケ濱 となる七里ケ濱の一角、松の となる七里ケ濱の一角、松の して玄海の怒濤にそして汽車凉味通信も、山から川からそ



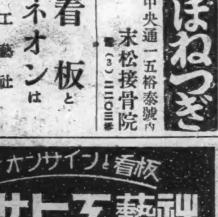
たをうたつでゐるところ皆がまぢる――精せた女尺八が聞えて極の音。依

へ肥つた男がきて、鎌倉の海 類コントが語られる。遠く 類コントが語られる。遠く かり見がきこえて、ハワイ智 はふといふのである 東京より

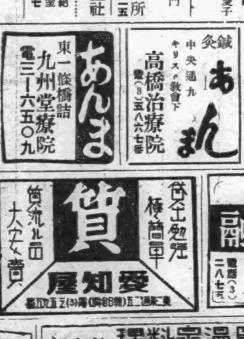
二十四孝。 の落語

帳簿事門 三省堂製本所

● 版二、一九二四番へ ・ 一九常院旅館 御用の方は ・ 一九二四番へ ・ 一九二四番へ ・ 一九二四番へ ンは





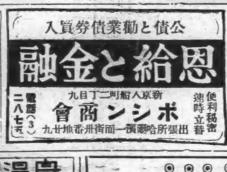


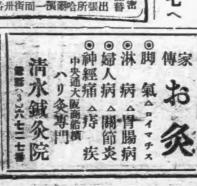
たま

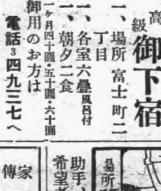
電話專門 公益社

ヤマト寫眞修整所先が御試に一枚無料

寫眞修整 青









易 (並泊宿 島 E # 香西六二五 (3)

新京三笠町一丁目新京三笠町一丁目 中央郵便局前事務室向数室あり 金融 満鮮ビル 五創

からな金が下つたものだと調すので急に親孝行者にはお上からなった。 いで、昔から孝行者にはお上からなった。 なものだな、お前知るめえけれど、昨夜はお前が終られるやらに数の出れえ見ひの親孝やらに数の出れえ見びの親孝でやつてゐた」 看板

日日寒內 ◆ 十行一回 金八十錢 ◆ 十行一回 金八十錢 一回 金八十錢 一回 金八十錢

新京キネマ前 本會

を雇はれるなら

神奈川縣鎌倉七里ヶ濱 より中職 から

九。〇〇 舊劇 子上版 協和國劇社學友協和國劇所完社本員 化哈爾濱 (哈爾濱)

九二〇

九.00 舊劇

東京

無精

裁縫教授

鎌倉七里ケ濱より中機

第門不二 大 氨 階寫 版 曆 寫 大 复 印刷

派出婦の需めに應ず 室町三丁目七番地 新京看護婦會

情語 3五人二九番 んま

前班康院蘇聯 **慶辨今** 番六三五(5)電

神谷裁縫事修院 神谷裁縫事修院 神谷裁縫事修院 世立 晝間部 御教授ス

高 **御下宿** 級 **御下宿** 、場所富士町二 、各室六疊 8 世町二

男女を関はず 男女を関はず 東三馬路無線電磁下 東三馬路無線電磁下

速迅切一扱取 認公 扱利便貸賃話電話 におり は名英語を観音 におり は名英語を観音 におり は名英語を観音 なる常は、11 なる常は、11 なる常は、11 なる常は、11 なる常は、11 なる常は、11 では、11 で

東(3)四、五二人妻 新京東三條通五四 新京東三條通五四

江

何品も安い店の場合をおった。

は

年業 撫順壽司米 在軍 米

入船町三丁目二三 金 和洋行 和洋品

融 を 電話簿其儘 電話簿其儘 本質入れができます 大船町 一九ヶ子を構修り 大船町 一九ヶ子を構修り 大船町 一九ヶ子を構修り 秘密即時、 電話と金融 騒

經滿日館



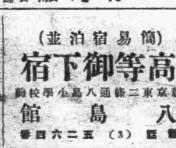
大和通り六五〈金光教的向〉

●金融●

●話(3)□□○七







後なほ生かさなければならた 東洋的な思想の特色は、今

官場現形記

(133)

まりとか、歐洲大戦以後の人にからも求められるかも知れないが、物質的な生活の行きつからも求められるかも知れなからも求められるかも知れないが、物質的な生活の行きついが、物質的な生活の行きついが、物質的な生活の行きついた。

ることは容易なことではない ときなく、そのうちにある東 等的なよき特色は今後なほ新 らしく生きるべきものだと思

上の醜悪から逃避として理解 ボされやう。成瀬已喜男の演技 が的モンタージュは、文學に だけるもので人間への溺愛 を示し、主観的なかれのサン

△力行世界(八月號) 永田稠會長卷頭に「鮮満拓 を流べてある、ほか宗教研 を述べてある、ほか宗教研 を流がてある、ほか宗教研 の題下に北鮮經路 等に新京田園俱樂部の競展 に加げての記事がある(東 に加げての記事がある(東 に加げての記事がある(東

まう一つは、社會的な事情 に何か手足を掛せるものを要 に何か手足を掛せるものを要

れが、同時に共存して、お互に短所をおぎなひあつて進んで短的な流行思想といふものはなくなるかはりに、そのおのになの思想の生命も長いわけたなる。

ら、これからすつかりぬけ切 機厚に影響してゐると思ふか 供の時から一番佛教的思想が

目らを高めつつ、屈辱時段。満批評は文明批評時段。満批評は文明批評時段。本述的ない。

銘

谷壽

文

日

「不好勞神」

は だハッキリわからないが、まだしばらくはつよで根強く流行思想 だしばらくはつよくものと思ふったその方面 では、は だハッキリわからないが、まだしばらくはつよくものと思ふったその方面の天才でも出て非常に根強い仕事でもしたら、 またの きゅう しんしゅう しんしゃく しんしゃく しんしゅう しんしゃく しんしゃく しんしゅう しんしゃく しんしゃく しんしゃく しんしゅう しんしゃく しんしん しんしゃく しんしゃく しんしゃく しんしゃく しんしん しんしゃく しんしゃん しんしゃん しんしゃんしゃん しんしゃんしゃん しんしゃん しんしゃん しんしゃん しんしゃんしゃん しんしゃん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしゃんしん

環性と佛教

が原因になつてゐるかも知れ 武者小路

反モ 9 ージ 完 ュ

本ンタージュはかくも終局的 た混魔の中に低迷してゐる。 だが我々はその中面わずか ではあるが伊丹萬作に於ける キンタージュのいくらかの健 、ま性を持つてゐる、これこそ 現實の日本が巨大な混魔の中 にも観へず育んでゐる類しい

が、 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 、 で 科科

映畵を語る我々の任務はい

東京市和有七〇二 (白神森朔三丁) 一人人七零

胃腸病科 呼吸器科

小兒科專門 例數 電話3三人三九人員 新京神 毗南雄

本分院共入院設備完全 本分院共入院設備完全 報料 11 分院

日本福中谷時計店向入る 日本福中谷時計店向入る 日本福中谷時計店向入る

領事館前入る領事館前入る 麗

霍僧院

Ħ

和新2三一七一番

、小兒科、強科

眼科專門

國都著名醫

院

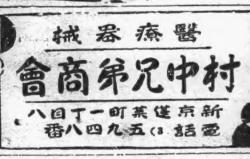
案內

ことはないが、しかしさう大ことはないが、しかしさう大



電話 第京興安大路二一五 九九八番



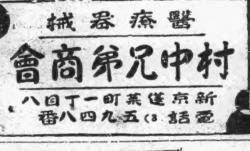














大連市山縣通



エリクロー

間期價特 十月七 日。五 十月十

京 支





(五) 第一十七百八千四

1 第十二回格罪を設け刀を借りて人を殺し礼服を さて職大選は巡捕に詳細を さて職大選は巡捕に詳細を さて職大選は巡捕に詳細を さて職大選は巡捕に詳細を た、そのため周に對する場か た、そのため周に對する場か には骨髄に達したが、その時に は骨髄に達したが、その時に は骨髄に達したが、その時に は骨髄にさず、巡捕に向 をし心頭の恨みを洩されだ。 をし心頭の恨みを洩さればりのため とも何かの機會を狙づて報復 とも何かの機會を狙づて報復

で休むのに休むとは、おれをでないのに休むのに休むとは、おれをでないのに休むとは、おれをではないのに休むとは、おれをであないとでも思つてあるが、人間がるないとでも思つてる。 人間がるないとでも思つてる 居はそれを難いてもだまつ に會はなかつたが幸ひ委 、役所に出て行つた。劉 ・

3 大四人大四 大四人大四 百 日

機器(3)

R

一×一調 等各 門科 佑

产 企 企 是 科 科 科

外科、性納科 時隨院入)

发

清潔と

杜

保健衛生の根本で

料料

一日本で何となく頭が

院長棚単士

優院 松井 動子

ٷ 四小內小花產 兒 外網点人 科科科科科

安建學和北極的科

製作で見た 科人院聯盟

婦產人科科

供提價特の計時氣電 正確に… とは現代の一つ の流行語になっ 電氣時計の機に

費方へのブン

SMILE

健康と美に溢る、眼 明朗なる生活の表現 SMARK

强

、明るい一視力を培ふ眼科

實務にも 趣味にも

も・・・近代生活の顕著です

火節に快復に向ふものです。の貼職とを繰返せば卓効着るしく

膜

時にして戦後します。 一時にして戦後します。 一時にして戦後します。 一時にして戦後します。 一時にして戦後します。 一時にして戦後します。 一時にして戦後します。 一時にして戦後します。 一時にして戦後します。 一時にして戦後します。 一時にして戦後します。

薬です! ・ はしい高級眼科 を関いた、近代生 を関いた、近代生 を関いた。 をした。 を ス

へ以外にあるは、 の場合を の場合を の場合を ののでは、 トラホー

の概念に留かし、職技とスマイを性間残ら、早期に記載し、手技術を対しる他の能ふべき解析

◎容器の特長

とその使用法

現珀色の硬質ガラス版と銀色の 現指と中指で極く支へて、 は堅牢で、而も瀟洒です! は堅牢で、而も瀟洒です! と築液が一滴宛快く眼に入る と薬液が一滴宛快く眼に入る

二十五錢。四十五錢

全副機店・百貨店乗品部にあり

置玉 **凌景 店理代總** 合

別の通り非常に有意義です。 対は、 はたが結局養金の問題で出 来なかつた、曾て東京の要 来なかつた、曾て東京の要 ではる。 のますが是非新京に持つて

こくり、又それを探し、清緘社員會あた、

内の運動でも知して見たら 質が中心にでもなつて本格 でもなって本格

(8

伊藤公ミ由緒深い

近く満鐵で建て直し計畫

名所を語る座談會(三)

マトホテル、正金銀行の

印藤公に関係深い

創業館

でといふやうに観光

ぜひ必要なこ

試験地獄から救 合校父兄會が

をの入學難は全滿一と稱せられるがこの向では來年度以降れるがこの向では來年度以降に下ることは火を貼るよりもに下ることは火を貼るよりもに下ることは火を貼るよりもに下ることは火を貼るよりもに下ることは火を貼るよりもに下ることは火を貼るよりもに下ることは火を貼るよりもに下ることは火を貼るよりもに下ることは火を貼るよりもに下ることは火を貼るよりもでは、かくないである。 初等學校長等参集してその具 てこれに當ることとなり、そ校父兄會長以下役員十五名、 言つた強力な結束關體をもつより同校に赤塚校長、小澤同 が結局全新京父兄會聯合會と他に卒先して十五日午後七時 億的運動方法に就て協議した 満鐵の意嚮は 近く猛運動開始か すること かつた 名が室町小學校に集合、 名が室町小學校に集合、

泳ぎぞめに次いで各部

ル閉き

衆講談物語

0

イタ 上

時から

武田煉瓦

販賣所

昭(3)三八〇九番

等のあり、最後に全見童の和句 のあり、最後に全見童の和句

協和會附屬地分會

談物語の夕べ

本社後援

公會堂で開催

抽の乗り切つ下に膨よ今夕

のである、講談愛好者には絶りなお秋、秋の色種」等粒巡りの快作揃ひ、堂々三時間余に国る襲演を試みやらとするものである。

燃

新築見合せ? 増級餘地ない

あるが、若し事質とすれば由 やしき問題であるところから 學校電局な直ちに本社に向つ で現在の状況を具して新築を 進言するもの ユ如くであるが

年の懸案であり學校富局に於 等より一日も早く新樂されん にとを稿鐵本社に進言せる模 にとを稿鐵本社に進言せる模 に関くところによれば本社で は青年學校を他に轉出させて

新京商業學校の新築問題は数

は三百五十三に對し百四十 四、四〇・七九と漸年人學 本は低く恐らく全滿一の最 として明年あたり募集 に一百名とするである に一百名とするである に一百名とするである。 が含では絶對に收容の であるでは絶對に収容の である。 が含では絶對に収容の である。 が含では絶對に収容の である。 が含では絶對に収容の

女手で

月收百圓の

一義士傳編部「養士傳編部

を刷込んで優待することにな を刷込んで優待することにな といい 自当は 五十銭であるが 本紙愛讀者には 廿銭の割引券

新州帝國協和會新京附屬地分 一時から新京滿纖綜合事務 所三階大會議室で開催された 一時から新京滿纖綜合事務 新長半田飯治瓜与協和會役員 を始め附屬地内日、鮮滿人代 時間餘に亘つて協和會理由を説明し、华田事

結成準備着手 きの ふ懇談會開

を完成し以つて建調理想の 質現道義世界の創建を期すて滔々懸河の繁辯を振ひ各自 疑問の點を質問し分會の組織 につきそれぐく意見を述べ分 會結成準備委員に地委正副議 と、區長十一名、朝鮮人側は

毎日の乗務タツタ四時間

111-1111

111-1四

内職にはいかい

?

案内係孃

初登場を控

用委員會でもそ に交通會配並 に交通會配並

くとも、また他に職業の持主 くとも、また他に職業の持立な くこれば敢て獨身者でな くこれば敢て獨身者でな

小堀與手松伊山前 後衛

色

んでゐる、希望者は至急この だけた方針で早くも人氣を呼 だけた方針で早くも人氣を呼

全 竹山于東井高建保上胡京 京

3

六五六〇

平安、桐生

全國中等野球

第五回滿洲帝國体育大會

ろ何分新京で初

場する事になり、又その後に協力の関係競技場裡に初登を感に協きついあるが、明後を整には第一回東洋豊育大會を感に協きついあるが、明後の最終の表別で開催され浦州國として最初の関係競技場裡に初登した。 爽凉な南嶺で撃 本格的且つ歴史的大會として

なつてゐる

京特別市の小學生代表九名は韓市長のメッセージをはじ爾日新潟市に於て開かれる日滿國祁學童交歡會に臨む新日滿兒童の交歡と日滿親籌關係增進のため來る廿二、三

輝頭には市公

學童使節日本

蔣洲國體育大會は本年で献よ

きの

ふ新京驛を出發

せんだった

を、伊藤公が最後の実育場 ・伊藤公が最後の実育場 ・伊川利一氏臓)、東公園 の動薬館

たが十五日

「甲子園園通」全園中等學校 で開始、結局九▲11人で岐阜 で開始、結局九▲11人で岐阜 コア左の如し

日は十八日午一て盛大に擧行された、試合閉へて日滿交驓一後四時かち敷島高女コートに 新京この排球試合 勝斯京交通會社まで申出でられたいと、こメ十日間ばかり 動り會得したらへ來月一日か が京各所についての知識を一 るものと 【甲子園園通】全國中等學校 ・一葉中學對平安中學職は午前 ・一大東中學對平安中學職は午前 ・一大東中學對平安中學職は午前 ・一大東中學大勝した ・一大東中學大勝した ・一大東中學教 桐生0201 岐阜商業大勝 000

美技續出して觀衆を驚嘆

3 A-I 双鏡玉レフレツクスの雄 とても優美なカメラです 金属の部分はクロ 御菓子。シー 東茶部おしるこ、お 御用命 御用命 話 主菓子・ 凤 ムにて 風月 命金 一丁目九番地 9 饅 子 7 頭、 賣 おぞうに、あべ川のをすります ズン 十· 其他

百種 3 買 電景質 菓子 参りました 電(3)3346 2546

からに先立ち田中 を持ちない。 を持ちないな、 を持ちないな、 を持ちないな、 を持ちないな、 を行び、となった、 を行び、となった、 を行び、となった、 を行び、となった、 を行び、となった、 を行び、となった、 をなった、 を行び、となった、 を行び、となった、 を行び、となった、 を行び、となった、 を行び、となった、 をなった、 をなった、 を行び、 を行び、 を行び、 を行び、 を行び、 をいるとなった、 をいるとなった、 をいるとなった。 をいるとなった、 をいるとなった。 をいるとない。 をいるない。 をいる。 をいるない。 をいる。 新京錦町三丁目七 一九六

大中小各種用器 て奉懇願候 ランド 吉

三德煉炭

遺憾の點多きに鑑み過般來隣接 形態を備へつつある秋現在の銀 代的社交場としての設備に於て 展し今や文化歡光首都としての 扨而國都の發展も日を追ふて進 追而本月末竣工の上は國都にふ 謹んで紙上を以で御挨拶申上候 月二十日より臨時休業住べく右に付 甚だ 勝手 が間敷 候へ共八 も内外部共同時に改裝着工致候 地に大擴張增築工事中の皮質館 パレスにては狭隘を感じ尚且近 ピは必ず各位の御期待に添ふ樣 さはしき豪華近代的社交場とし こゝに華々しくデビュー仕るべ 人新入店の女給數十名の名コ て獨創的設備と東京各地より麗 候間何卒倍舊の御引立の程伏

日締切りとなつてゐる 都合上参加申込は九月十 黑赤煉瓦瓦 製造販賣

厚く御禮申上候

一般の他オープン競技 を であるが本大会は高州建図の を であるが本大会は、 であるが本大会は、 であるが本大会は、 である。 であるが本大会は、 であるが、 からない。

が、プログラム編成そ

新集の猛運動を起すべきが、たったとなって清銀に向って清銀に向って清銀に向って清銀に向って清銀に向って清銀に向った。ことに想到すればこの間がなるのかといば生徒はどうなるのかといば生徒はどうなるのかといば生徒はどうなるのかとい

お神智によつて

通り

大會網目は次

櫻木校の

の順序で玉串率焼をなとて中事係長、東濱代表、父兄代表 で武田所長、學校長、井闕工 で武田所長、學校長、井闕工

學校長式辭を述べ同畿工式をり、武田所長の挨拶に次いで見上木係長の工事經過報告あ

電手機 順 目は各 省、特別 おは雙技制目に就いては満州 される事になつてゐる なは雙技制目に就いては満州

大經路民政部前

岡 屋

電話(2)三七四八番

により日増しに盛況に趣き候段毎々江湖各位の絶大なる御愛願 臨時休業謹

告

を開発に続め十七日の早朝字都宮 が出でた人都、底に江戸へ出る映 が出でた人都、底に江戸へ出る映

てバタ (と附子散を下りた、酸の の人は呼吸びけんお勧の動を盛つ

お志津は出来の宜い館、吹して

だい。 いに動はあれども蜂は壁に観を いに動はあれども蜂は壁に観を

居るだらうと和連の間

行つてゐる、果してお志津は來る

来なかつた。日には人

概能に居ることもあれば二階ので

きいかいき

に引受けてやつて居る、師くはお志津は父の祝祭の君皇は永一

近畿に乗って時刻の来るのを根

東寺、田島康の奔堤が

し出事れ合に及んで認びや

が何能へ行つたのか配要り見つて

なたつしゃですわ なたつしゃですわ

それに乗と名のでながない

間だよ

前座日朝

贈

教育資料會

水)

燕

二演 加忠

妖

魔*

(雄上級)

の娘が膀胱される、夫れと共に出 るのだとはお心肿を遊ばす脚がご ます、是非明朝出立はりたう 「ナニ財は……ヘテナ」

たことだが、彼は其の第子とは思 「大層型のこと、都合があるな

小野光五郎先生も思ふところが「早くない様ですから」 ・ お父母が何だか朝から工合が 私は今日は出したい

動所は早速知らせるやう、只今の

目がず忘れてはなりませぬぞ

間々ある、解へ行声へ出ても唇る「沙状をしたから吐からと思よ、一環其方の機子に合繁の行かぬ戯が「戦月命話、秘も覧らくお觀へ附無間遠つたことは致さぬやう、この 『今日はお前の質のお似さんのを配こありとは聖人の疑識、必ず 『はいぶれは致しません』 所に行くから其積りでは 『お志津、十七郎をお忘れでは 『まる印版解下さいまし音生の

和昭

向ひだ 早くこんな者は捨て」お終ひよ 7:1+ 「人や何だつており母さんにお 「おれない様フーツと強を殴ら 一ばかにしてゐるね、お顔が口 ッといやあかつて

夏の小児野西郎子 お腹の病氣から來る 供:

胃腸カタル、消化不良、便秘等で 子供は容易に熱が出ます

不供では別にさらした様子もない は、原因は大概お庭にあるものと弦によくあります。そんな時に 病でないかと思ふのが常ですが、 マーマの難づ、食物を異へて行きます。乳兒なら母乳をほく少量ます。乳兒なら母乳をほどの量を時間を元通りにしてゆき、幼兒ならば、初りにしてゆき、幼兒ならば、初りにしてな粥から消化の少い響につれてお粥から消化の少い響にあってゆきますが、それと同時に苦薬(わかもと)を取用させると、大便効果があります。

作用しと呼んで思ります。

この祭は、在來の胃醫學、裝養」として知られてゐるリヂン、ヒス一治療に向つてくるのであります。 一小兒の榮養素一 充質してくる結果、病気は速かに内臓諸機能が結構に働き、栄養が

の製を脱用させれば、胃糖はじめ りした層景に催つた場合にも、前 が表に発させると共に、こ 胃動カタルや消化不良、 ですからお子様を丈夫にして、

た小見の気養を選かに補ひ、性質 カルシウムといつた

の方面からも病気のために衰弱しているので、これが、

テデンを始めグリコーゲン、ピタ

できるとりとめました。 実の優は極々と意を用ひ、弱いなりにも満 共の優は極々と意を用ひ、弱いなりにも満 大り服用させて配りますが(中断)近頃では極 より服用させて配りますが(中断)近頃では極 より服用させて配りますが(中断)近頃では極 がある。このま、では観音が も近い事であらうと思ひます(後略)は、我音順調な他盛のお子様と肩を重べる日は、我音順調な他盛のお子様と肩を重べる日

前

辯護士脈大

等位

引

地寅治

O

胃腸病、消化不良で 殺育の惡かつた子が

七月頃、流行の百日啖にかゝり、一時は蛟優を用頭、流行の百日啖にかゝり、同に宿化不良交は門乳不足のため築養態と、常に宿化不良交は門乳不足のため築養態と、常に宿化不良交は門れて最近の上、脚へて母かれた長期は、生来粛き騰震の上、脚へて母 と思い居りましたが幸にも一命にの百日咳にかゝり、一時は恢復 (北海道) 司馬亥太郎

の望みなし、



时期



家具と装飾の 新京日本信通五九 更計 ビミニュ 七二五六 七二九六 九一三



品取目扱 (3) 三人四人〇

引越荷物壁海滩輸 合に使用級が明として管を無性、体系方言、断限 九四番

井本運送店支店

物質が産生されたり、飲食物と共ので、胃糖に故障があつて、有害 の組織も丈夫でなく | 抵抗力も弱い|

直ちに個内の諸語官を犯し

小見の腸自家中毒に

起させるのです

切。

な

發力

天然に任せた、脈胚から計しがで るつたと見えて、膨て数人の項を うな間しだから、少しく強くのした、何しろ足野から鳥の立つ れから間で勇衆にこの庇を頭し から大きに繋んだ宇都宮入殿、 那時の耳めには郷に残る郷類、平 の機能、使れは底の者とは云へ眩の 島便の倒だから、

一刻も早くする一

合の好い時さりぶらから出られる 「左側でございますか、それで 野などは野まされませんが、食 でなどは野まされませんが、食 でなどは野まされませんが、食 い物を出す方法を講じます。

(B

素味の人脈は夫れを知つて師歌代

はお既を致しませう」

にはならないが、近所

、敷分の観光を持つて来る。先

子服の金を下さった、彼

際にしてお聞き

果まつた金をしつかり

の字書を名はねばなりません。 さらして大橋少くとも一番だって大橋少くとも一番だって大橋少くとも一番だって いやうな場合には、遊かに野師をして触が高いとか、我裏がひ するに変して を一都られることが選床上確認された を一なし、血便も止り、原料な成職を でし、血便も止り、原料な成職を であれることが選床上確認された

新うした病気に繰る子供は、比較的神経質の小兒に多い處から、 を のであらうと考へられたこともあ のであらうと考へられたこともあ のであらうと考へられたこともあ 座 撃を起し、心臓が はこの病気に密接 能つて腕目が中帯底の地切や治 に起る一種の神療症状であります に、平生から胃臓を丈夫にすると機には、ピタミンBの補給と共 寄挂 圖

はヘーフェ戦から記見された春葉とを図るのが大切ですが、それに (わかもと」が話だ適性であり この薬の芸能たる特殊のペーフ

引換券を御活用下き

を記の遊覧な歴法として批賞され をしますから、趣々の方面から妨 にし、中毒症状を疑和して治癒を で、現代目家中 てゐるのも質素な事でありませら 榮養と育見の會(振菩東京一七 芝公園大門内原、わかると本館 この若素(わかると本館

一素 がきまれてるて

マンBを ミンBを にあって、 いいましたるビタ にあって、 いいましたるビタ め、全身の技術組織を変化させるみならず、その他にも背響はじ

で、際側には大型少ない。 病気で、外側には大型少ない。 病気が、外側には大型少ない。 病気で、降脈な症状としては、突然にが、特殊な症状としては、突然に対しては、突然に対しては、突然に対しては、突然に

しかし内部的の原因として最も

多量 に覆るととによ

重大なことはいの機能の障碍でで

良性中華、奥ひは紫蓋失繭中敬証製者によつてはこの原果を消化不

と呼んでゐるのをみても判る通

中でも夏那に多い病気で、小兒のいものが少くありませんが、そのいか少くありませんが、そのいものが少くありませんが、その